

「小宿小学校の八月踊り伝承活動の取組」

1 学校名

奄美市立小宿小学校

2 学年・人数

1～6年生（計372人）

3 日時・場所

(1) 練習の日時・場所

令和4年9月15日（木）総合的な学習の時間（本校校庭）

令和4年9月21日（水）体育タイム（本校校庭）

令和4年9月28日（水）予行練習（本校校庭）

(2) 発表の日時・場所

令和4年10月2日（日）第75回運動会（本校校庭）

4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能について

(1) 名称

八月踊り（はちがつおどり）

(2) 由来

イネの収穫を祝って踊られる踊り

(3) 構成等

チヂン（太鼓）に合わせて、丸く輪になって踊る。男女で踊りが僅かに異なる。

5 保存会や地域との連携の具体

大浜会（保存会）の方々に連絡を取り、練習の際に教えてもらい、本番でも参加して一緒に踊ってもらっている。

6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

シマ（小宿集落）で踊っている児童にも中心になって踊ってもらい、全児童がふれ合う機会としている。

7 取組の様子（練習状況，発表の場等）



【練習風景】



【運動会での発表】

8 参加児童・保護者・保存会・教員等の感想・意見

【6年生児童】

最後の運動会に向けて練習を頑張り，本番では最後の種目として会場の方々と一緒に伝統ある八月踊りを踊ることができてうれしかった。この八月踊りを誇りにしていきたい。また，しっかりと受け継いでいきたい。

【教職員】

地域の皆さんと一緒に踊ることができたことは，すごくうれしい。子どもたちと一緒に踊ることができたことも，すごくうれしい。地域住民や保護者，子どもたちが一つになった瞬間だった。今後も，地域全体で小宿を盛り上げていけたらよいと思う。

【保存会から】

練習から参加させていただき，八月踊りを伝承することができて，大変ありがたい。子どもたちに教えることで，子どもたちが覚え，受け継いでいってくれることがなによりうれしい。

【地域の方から】

- ・ 毎年，運動会で八月踊りを踊ることが楽しみになっている。
- ・ 運動会で，子どもたちと保護者，地域の人たちが一緒に踊る姿を見るととても感動する。
- ・ 子どもたちが一生懸命に練習して，踊っている姿を見ると誇らしく思う。